

「施設稼動時の CO2 排出量
カーボン・オフセット」に関する実施報告書

令和 4 年 5 月 24 日



株式会社ウェイストボックス

1. 実施報告

1. 1 実施の対象

表 1.1 に示す対象物において、カーボン・オフセットを行った。

表 1.1 対象物

対象物名称	事業活動
対象の概要	<p>2021年4月から2022年3月までににおける、株式会社ウェストボックスの事業活動と本社事務所の施設稼働に伴うに伴うCO2排出量</p> <p>本社所在地：愛知県名古屋市中区栄2-6-1 RT 白川ビル2階</p> <p><業務内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ GHG 関連事業 (SCOPE1,2,3 把握、SBT, RE100, CDP 情報開示支援) ・ 製品・サービスの排出量調査 (LCA、CFP 等) ・ 排出権権利化代行 (J-クレジット創出支援等) ・ カーボン・オフセットプロバイダー事業 <p>上記に付帯する環境コンサルティング事業</p>
オフセット対象とする活動	<p>【同社の事業活動に伴うCO2排出量】 算出方法： 2021年4月～2022年3月に、同社の業務活動に伴う燃料使用（主に社有車のガソリン）に伴うCO2排出量を算出し、基準とした。 なお、入居するビルの共用部分（給湯室等）に係る排出量については、エネルギー使用量の取得が困難であるとともに、算出への影響が微小であると考えられるため対象外とした。 (2021年4月～2022年3月 事業活動での燃料使用量) <ガソリン使用量(年)> 217L/年</p> <p>【本社事務所の施設稼働に伴うCO2排出量】 算出方法： 2021年4月～2022年3月に、本社事務所（オフィスビルの一室）において実際に使用した電力使用に伴うCO2排出量を算出し、基準とした。 なお、入居するビルの共用部分（給湯、廊下、トイレ等）に係る排出量については、エネルギー使用量の取得が困難であるとともに、算出への影響が微小であると考えられるため対象外とした。 (2021年4月～2022年3月 施設稼働でのエネルギー使用量) <電力使用量(年)> 9,607kWh/年</p>
対象とする期間、人数、距離等の情報	<p>対象期間：2021年4月～2022年3月 業務活動に伴う排出量において、基準期間において排出したおよそ6t-CO2/年のクレジットの無効化手続きを行う。</p>

カーボン・オフセットとは、

市民、企業、NPO/NGO、自治体、政府等の社会の構成員が、自らの温室効果ガスの排出量を認識し、主体的にこれを削減する努力を行うとともに、削減が困難な部分の排出量について、他の場所で実現した温室効果ガスの排出削減・吸収量等（以下「クレジット」という）を購入すること又は他の場所で排出削減・吸収を実現するプロジェクトや活動を実施すること等により、その排出量の全部又は一部を埋め合わせることをいう。

（出典：環境省「我が国におけるカーボン・オフセットのあり方について（指針）」）

地球温暖化対策の喫緊性とは、

世界の温室効果ガスの排出量は年々増加しており、今後も増大することが予想されています。こうした温室効果ガスの影響を最小限に抑える為には、早急に地球全体の温室効果ガス排出量を大幅に削減し、その濃度を安定させる必要があります。気候変動に関する政府間パネル（IPCC）最新報告書（AR5 第五次評価報告書）では、“気候変動を抑制する場合には、GHG の排出を大幅かつ持続的に削減する必要があります、適応と併せて実施することで、気候変動のリスクの抑制が可能となるだろう”としています。

（詳細は、「環境省 STOP THE 温暖化」パンフレットをご確認ください）

1. 2 情報公開ガイドラインに基づくカーボン・オフセット実施状況

同社のガソリン消費に伴う GHG 排出量は、下表 1.2 に示す通りカーボン・オフセットを行った。

表 1.2 カーボン・オフセット実施状況（ガソリン分）

クレジット タイプの説明	クレジットの種類	J-クレジット
	認証プログラム名称	国内における地球温暖化対策のための排出削減・吸収量認証制度（J-クレジット制度）
	シリアルナンバー	JC-400-000-006-202-656～ JC-400-000-006-202-656（1t）
クレジットの 調達期限 通知方法	クレジットの調達状況・無効化方法	・発行済み ・無効化手続き
	クレジット調達期限・通知方法・頻度	2021 年度実施分として、株式会社ウェストボックス管理口座において、無効化手続きを行なった。
プロジェクト 情報	排出削減プロジェクト名	化学品製造工場におけるボイラーの更新による CO2 削減事業（A 重油→都市ガス）（方法論 EN-S-001 Ver.2.0）
	プロジェクト承認番号	KC1271
	プロジェクト実施場所	愛知県刈谷市
	プロジェクト概要	化学品製造工場におけるボイラー設備を高効率な設備に更新し、A 重油から低炭素燃料の都市ガスへエネルギー転換することによって、二酸化炭素削減を図るものである。
	プロジェクト認証期間	開始日 2013年 4月 1日 終了日 2019年 11月 28日
	排出削減量の計画	1,233 t-CO2/年※ （事業実施期間合計 11,100 t-CO2） ※総量合計÷9年（2011年～2019年） =1,233 t-CO2/年（年間平均削減量）
販売価格・その他 支払いに関する 事項	商品・サービス当たりの販売価格	無料
	消費者の価格負担（料金上乘せ）有無	消費者への価格負担なし
	その他支払いに関する事項	株式会社ウェストボックスが全額負担

※カーボン・オフセットの取組に係る信頼性構築のための情報提供ガイドライン（Ver. 1.0）

同社の電力消費に伴う GHG 排出量は、下表 1.3 に示す通りカーボン・オフセットを行った。

表 1.3 カーボン・オフセット実施状況（電力分）

クレジット タイプの説明	クレジットの種類	J-クレジット
	認証プログラム名称	国内における地球温暖化対策のための排出削減・吸収量認証制度（J-クレジット制度）
	シリアルナンバー	JCL-400-000-004-867-373～ JCL-400-000-004-867-377（5t）
クレジットの 調達期限 通知方法	クレジットの調達状況・無効化方法	・発行済み ・無効化手続き
	クレジット調達期限・通知方法・頻度	2021 年度実施分として、株式会社ウェイストボックス管理口座において、無効化手続きを行なった。
プロジェクト 情報	排出削減プロジェクト名	名古屋地域における住宅への太陽光発電設備の導入による CO2 削減事業～なごや太陽光倶楽部～（方法論 EN-R-002 Ver.2.1）
	プロジェクト承認番号	P4
	プロジェクト実施場所	愛知県名古屋市
	プロジェクト概要	名古屋市内の一般戸建て住宅に太陽光発電システムを導入し、系統電力の代替を図り、CO2 の排出を削減する。
	プロジェクト認証期間	開始日 2013年 4月 1日 終了日 2021年 3月 31日
	排出削減量の計画	8,620 t-CO2/年※ （事業実施期間合計 68,964 t-CO2） ※総量合計÷8年(2013年～2020年) ＝8,620 t-CO2/年(年間平均削減量)
販売価格・その他 支払いに関する 事項	商品・サービス当たりの販売価格	無料
	消費者の価格負担（料金上乗せ）有無	消費者への価格負担なし
	その他支払いに関する事項	株式会社ウェイストボックスが全額負担

※カーボン・オフセットの取組に係る信頼性構築のための情報提供ガイドライン(Ver. 1.0)

【CO2排出量表示データ】

CO2 排出量 (CFP) データ	機能単位	製品機能単位 対象とする製品、活動 の内容	・業務活動1年あたりの燃料の使用 ・施設稼働1年あたりの電力の使用
	1年あたりの 排出量	燃料使用に関する CO2排出量	<p>【ガソリン】</p> $217\text{L}/\text{年} \times 0.00232\text{t-CO}_2/\text{L}$ $= 1\text{t-CO}_2/\text{年}$ (小数点以下切り上げ) <p>換算係数 (t-CO₂/L) は、環境省発行の「算定・ 報告・公表制度における算定方法・排出係数 一覧」から参照</p> <p>【電力】</p> $9,607\text{kWh}/\text{年} \times 0.000501\text{t-CO}_2/\text{kWh}$ $= 5\text{t-CO}_2/\text{年}$ (小数点以下切り上げ) <p>換算係数 (t-CO₂/kWh) は、「名古屋地域にお ける住宅への太陽光発電設備の導入による CO₂削減事業 ～なごや太陽光倶楽部～」に おける認証量および再エネ由来発電量 (2018 年4月～2019年3月) から算定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認証量 : 4,474t-CO₂ ・発電量 : 8,929MWh ・換算係数 : 0.000501t-CO₂/kWh
	算定担当者	算定担当者	株式会社ウェイトボックス ※算定根拠となる電力使用量は請求書記載の 数値を用いており客観性が保たれている。
	第三者認証	第三者認証の有無	なし
	備考	2021年4月～2022年3月の業務活動において使用した燃料・電気使用 の実績値から今回のCO ₂ 排出量を算出した。	

【基礎データ】

項目	名称	備考
基礎情報	会社名	株式会社ウェイトボックス
	住所	名古屋市
	電話番号	TEL) 052-265-5902 FAX) 052-265-5903
	担当者情報	永田 悠馬
	メールアドレス	nagata@wastebox.net
	webサイト	https://wastebox.net/
	環境への取組	不在時の居室の消灯やパソコンの電源オフの徹底、適切 な空調温度 (夏季28℃、冬季20℃) の設定など
	紹介動画など	特になし

1. 3 添付資料

国内における地球温暖化対策のための排出削減・吸収量認証制度（平成 25 年 3 月 15 日閣議決定）における無効化手続き

実施内容

※ 2022 年 5 月 20 日 手続き実施分 （1 トン分）

株式会社 ウェイストボックス 殿 (口座番号: JP-100-20000-00001-00170-00)		12205200004 2022年05月20日			
J-クレジット制度管理者					
無効化通知書					
J-クレジット制度実施要綱 3. 2 に基づく無効化申請の結果として、下記のとおり、J-クレジット登録簿システムに処理したので、お知らせします。					
記					
トランザクション番号	JP-20000-00000-23973				
口座種別	J-クレジット用 無効化口座				
口座番号	JP-100-20000-00000-00400-00				
処理日	2022年05月20日				
クレジット情報					
項番	種別	クレジット認定番号 (: プロジェクト名)			
		クレジット特定番号			
		数量 (t-CO ₂)	省エネルギー量 (kl:原油換算)	再エネ算定量 (電力:MWh)	再エネ算定量 (熱:GJ)
1	KC	2127104			
		JC-400-000-006-202-656 ~ JC-400-000-006-202-656			
合計		1	-	-	-
<p><用途> 自己活動</p> <p><クレジット利用法人・利用期間> 株式会社ウェイストボックス 2021年4月～2022年3月</p> <p><目的詳細> 株式会社ウェイストボックスが2021年4月～2022年3月期における事業活動にともなうCO2排出量を全量カーボン・オフセットするため。</p>					

※ 2022年5月20日 手続き実施分 (5トン分)

株式会社 ウェイストボックス 殿
(口座番号: JP-100-20000-00001-00170-00)

12205200003
2022年05月20日

J-クレジット制度管理者

無効化通知書

J-クレジット制度実施要綱3.2に基づく無効化申請の結果として、下記のとおり、J-クレジット登録簿システムに処理したので、お知らせします。

記

トランザクション番号 JP-20000-00000-23971
口座種別 J-クレジット用 無効化口座
口座番号 JP-100-20000-00000-00400-00
処理日 2022年05月20日

クレジット情報

項番	種別	クレジット認定番号 (:プロジェクト名)			
		クレジット特定番号			
		数量 (t-CO ₂)	省エネルギー量 (kl:原油換算)	再エネ算定量 (電力:MWh)	再エネ算定量 (熱:GJ)
1	ERL	1900406:名古屋市排出削減事業「なごや太陽光倶楽部」			
		JCL-400-000-004-867-373 ~ JCL-400-000-004-867-377			
		5	-	10.787	-
合計		5	-	10.787	-

以上

<用途>

自己活動、RE100での報告

<クレジット利用法人・利用期間>

株式会社ウェイストボックス
2021年度

<目的詳細>

株式会社ウェイストボックスが事業活動で使用する電力の総量を100%再生可能エネルギーにする目的で、2021年度に使用した合計電力9,607kWhを再生可能エネルギーで賄うため

オフセット・クレジット(J-クレジット)制度(平成20年11月14日創設)における無効化手続き実施内容

※ 2022年5月20日 手続き実施分 (1トン分)

2022年5月24日

J-クレジットの無効化業務完了のご報告

以下の通り、2022年5月20日に「J-クレジットの無効化に関する業務委託」に関する業務が完了したことをご報告いたします。

記

1. 該当するJ-クレジットについて
 - (ア) 排出削減プロジェクト番号：KC1271
 - (イ) 排出削減事業の名称：化学品製造工場におけるボイラーの更新によるCO2削減事業
(A 重油→都市ガス)
 - (ウ) 識別番号：JC-400-000-006-202-656～JC-400-000-006-202-656
 - (エ) ロット：1t
2. 償却業務について
 - (ア) 移転元口座番号：JP-100-20000-00001-00170-00
 - (イ) 移転元口座事業者名：株式会社ウエストボックス
 - (ウ) 償却申請日：2022年5月17日
 - (エ) 償却完了日：2022年5月20日
3. 対象企業について
 - 対象企業名：株式会社ウエストボックス
4. オフセットの対象について
 - 対象：株式会社ウエストボックスが2021年4月～2022年3月期における事業活動にともなうCO2排出量を全量カーボン・オフセットするため。

以上

愛知県名古屋市中区栄4-6-1
RT 白川ビル2階
株式会社ウエストボックス
環境ソリューション事業部



※ 2022年5月20日 手続き実施分 (5トン分)

2022年5月24日

J-クレジットの無効化業務完了のご報告

以下の通り、2022年5月20日に「J-クレジットの無効化に関する業務委託」に関する業務が完了したことをご報告いたします。

記

1. 該当する J-クレジットについて
 - (ア) 排出削減プロジェクト番号：P4
 - (イ) 排出削減事業の名称：名古屋地域における住宅への太陽光発電設備の導入による CO2 削減事業～なごや太陽光倶楽部～
 - (ウ) 識別番号：JCL-400-000-004-867-373～JCL-400-000-004-867-377 (5t)
 - (エ) ロット：5t
2. 償却業務について
 - (ア) 移転元口座番号：JP-100-20000-00001-00170-00
 - (イ) 移転元口座事業者名：株式会社ウエイストボックス
 - (ウ) 償却申請日：2022年5月17日
 - (エ) 償却完了日：2022年5月20日
3. 対象企業について
 - 対象企業名：株式会社ウエイストボックス
4. オフセットの対象について
 - 対象：株式会社ウエイストボックスは事業活動全体で使用する総電力量を再エネ電力100%にするため、2021年度の電気使用量全量9,607kWhを再エネ電力で賄うため。

以上

愛知県名古屋市中区栄6-1
RT 白川ビル2階
株式会社ウエイストボックス
環境ソリューション事業部

